

(様式2(1))

事業所名 たのしい家 伊川谷有瀬

目標達成計画

作成日: 2021年 11月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組みがもっと出来る。	運営推進会議に、地域の方や家族様もつと参加して、意見交換が出来る様になる。	コロナで開催していなかったが、再開した折には、会議でどう検討したか、流れが解りやすい記録にして、関心を持って貰える様にする。家族会などを開催して、運営推進会議に参加しやすい雰囲気を作る。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族様とのコミュニケーションが一層深くなる様にする。	コロナで直接の面会が出来ていなかったが、短時間の条件付き面会が再開したので、今後、家族様ともコミュニケーションがとりやすくなる。積極的に話しかけて、意見や要望・不満等を聞いていきたいと思う。	12ヶ月
3	49	日常的な外出支援があまり出来なかった。	コロナ中は、敷地内の散歩くらいしか出来なかったのが、外出OKになれば、外出の機会を増やす。	近隣のスーパーへの買い物や、外出レク等、ご入居者様の希望をきいて、色々な所へどんどん外出する機会を増やす。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。